

令和3年度後期選抜募集要項

福島県立梁川高等学校
〒960-0735 伊達市梁川町字鶴ヶ岡33番地
Tel (024) 577-0037
Fax (024) 577-7550

※ 後期選抜は、前期選抜により定員を充足しない場合に実施する。

1 募集定員

全日制の課程 普通科第1学年80名（ただし、80名から前期選抜の合格者数を除いた数とする）。

2 出願資格

出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

ただし、前期選抜又は連携型選抜に合格した者は、後期選抜に出願することはできない。

- 1 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を卒業又は修了した者、あるいは令和3年3月卒業見込又は修了見込の者
- 2 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者
 - (1) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
 - (2) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3) 文部科学大臣の指定した者
 - (4) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則(昭和41年文部省令第36号)により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - (5) 高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3 通学区域

- 1 固定区：福島市 伊達市 二本松市（小浜、成田、西勝田、上長折、長折、下長折、西新殿、東新殿、杉沢、初森、上太田、田沢、百目木及び茂原の区域を除く。） 伊達郡
- 2 共通区：二本松市小浜、同市成田、同市西勝田、同市上長折、同市長折、同市下長折、同市西新殿、同市東新殿、同市杉沢、同市初森、同市上太田、同市田沢、同市百目木及び同市茂原 安達郡大玉村 本宮市 相馬郡飯館村

なお、通学区域外からの出願者は、所定の手続きを取ること。

4 出願方法及び出願期間

- 1 中学校卒業者及び卒業見込の者は、在学（出身）中学校長を通して、本校校長に出願する。
- 2 上記1以外の者は、直接、本校校長に出願する。
- 3 出願期間は、令和3年3月16日（火）から3月17日（水）までとする。
受付時間は、午前9時から午後4時までとし、出願最終日は午前9時から正午までとする。
県外等から郵送により出願する場合は、速達・書留とし、必要額の切手を貼付した長型3号以上の返信用封筒を同封の上、令和3年3月17日（水）正午までに必着とする。その場合、事前に本校校長に連絡する。

5 出願に必要な書類

1 中学校卒業後及び卒業見込の者

- (1) 入学願書（県所定のもの）
- (2) 調査書（「令和3年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」による）
ただし、年齢20歳以上の者については、本校校長の判断により、調査書の提出を免除することができる。
- (3) 受験票用紙（県所定のものに、受験番号欄の学科名、中学校名、志願者氏名を記入したもの）
- (4) 入学検定料納付済証明書用紙（県所定のものに、中学校名、志願者氏名及び出願課程名を記入したもの）
なお、後期選抜において入学検定料を納付する者のみが提出する。

2 上記1以外の者

- (1) 入学願書（上記1-(1)に同じ）
- (2) 健康診断書（令和3年1月以降に医師の診断を受けたもの）
- (3) 履修証明書、学習成績証明書
ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの。
- (4) 受験票用紙（県所定のものに、受験番号欄の学科名、志願者氏名を記入したもの）
- (5) 入学検定料納付済証明書用紙（県所定のものに、志願者氏名及び出願課程名を記入したもの）
なお、後期選抜において入学検定料を納付する者のみが提出する。

3 中学校長は、本校校長に入学願書を提出するとき、後期選抜志願者名簿（県所定のもの）を添付する。

4 入学願書には、入学検定料として、2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。

ただし、志願者において消印しない。

なお、前期選抜又は連携型選抜において入学検定料を納付した者は、新たに入学検定料を必要としない。その際、前期選抜又は連携型選抜の出願先高等学校長が発行した「入学検定料納付済証明書」を入学願書の裏面に貼付する。

また、前期選抜において定時制の課程の入学検定料のみを納付した者が本校に出願する場合には、不足する入学検定料1,250円分の「福島県収入証紙」を貼付する。

6 自己申告書の提出

中学校において不登校であった志願者については、本人の希望により、長期欠席等の理由などを記載した自己申告書（県所定のもの）を出願に際して本校校長に提出できる。

提出できる者は、不登校による欠席日数が1年間で30日以上とするが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

また、保健室等登校であった者も、その日数が1年間で30日以上の場合提出できるが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

提出及び受領は次の方法により行う。

- (1) 志願者は、必要事項を記入した後、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。
郵送の場合には、志願者の住所、氏名を記入し、必要額の切手を貼付した返信用封筒（定形）を同封する。
- (2) 自己申告書の提出があった場合、本校校長は、自己申告書受領書を交付する。
- (3) 提出期間は、令和3年3月16日（火）から3月19日（金）までとする。
郵送の場合には、令和3年3月19日（金）必着とする。
持参の場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとする。
ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。

7 県外等からの出願

- 1 隣接県の隣接学区内からの出願については、別に隣接県教育委員会と福島県教育委員会が相互に定める入学志願者の取扱いに関する協定により、本校校長が処理する。
- 2 上記1以外の県外からの出願者は、前記5に示した出願書類のほか、次の書類を提出する。
 - (1) 他都道府県の公立高等学校を志願しないことを証明する書類
 - (2) 保護者が本校の通学区域に居住することになることを証明する書類
- 3 保護者の転勤に伴う一家転住等により、県内において学区を越えて出願する者については、前記5に示した出願書類のほか、次の書類を併せて提出する。
 - 保護者が本校の通学区域に居住することになることを証明する書類

8 願書受付

- 1 本校においては、受験番号を記入した受験票及び入学検定料納付済証明書を交付する。ただし、入学検定料納付済証明書については、後期選抜において入学検定料を納付した者にのみ交付する。志願者は、交付された入学検定料納付済証明書については、写しをとっておく。
- 2 本校校長は、志願者の入学願書について精査し、次の(1)、(2)のいずれかに該当すると認めた場合は、入学願書の受付を取り消すことがある。
 - (1) 入学願書に記載した事項に虚偽があるとき
 - (2) 所定の手続きを経ないで、他通学区域から出願したとき

9 出願先変更

志願者は、令和3年3月18日（木）に、1回に限り、出願先を変更することができる。
受付時間は、午前9時から午後5時までとする。

- 1 他の高等学校へ出願先を変更する場合は、次の手続きによる。
 - (1) 出願先の変更を希望する者は、後期選抜出願先変更願（県所定のもの）、新たに作成した入学願書及び受験票用紙、調査書並びに入学検定料納付済証明書（又はその写し）を、在学（出身）中学校長を通して、変更先の高等学校長に提出する。
ただし、中学校卒業後及び卒業見込の者以外の者については、直接、変更先の高等学校長に提出する。
 - (2) 出願先変更を希望する志願者のいる中学校校長は、本校校長に、後期選抜出願先変更者名簿（県所定のもの）を持参するか又はファックスで送付するとともに電話で連絡する。
 - (3) 本校校長は、提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、入学願書の受付を取り消すことがある。
- 2 出願先変更の際に新たに提出する入学願書には、「福島県収入証紙」を貼付する必要はない。
ただし、出願先変更により入学検定料の不足が生ずる場合は、入学願書に不足額の「福島県収入証紙」を添付する。
- 3 すでに交付を受けた受験票は返還する。

10 出願の取消し

- 1 中学校卒業後及び卒業見込の者が出願を取り消す場合は、出願取消届（県所定のもの）を、在学（出身）中学校長を通して出願期間終了後に本校校長に提出する。
- 2 上記1以外の者は、出願取消届を出願期間終了後に、直接、本校校長に提出する。
- 3 出願を取り消す者は、本校に受験票を返還する。

ただし、すでに納付された入学検定料については返還しない。

11 選抜方法・選抜資料

1 選抜方法

中学校長から提出された調査書の審査結果、面接の結果及び作文の結果を資料として、本校の特色等に配慮しつつ、志願者の学ぶ意欲を重視し、その教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定して選抜する。

2 選抜資料

(1) 調査書

「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。「長所・特技等の記録」は点数化はしないが内容を精査する。

(2) 面接

個人面接を実施する。なお、面接には中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）を含む。面接については点数化し、60点満点とする。

(3) 作文

当日指定されたテーマについて、400字以内で志願者自身の体験等に即しての思いや感想を述べる作文とする。

作文については点数化し、20点満点とする。

12 面接・作文

- | | | |
|------------|---|-----------------------------------------|
| 1 日 | 時 | 令和 3 年 3 月 22 日（月） |
| 2 会 | 場 | 福島県立梁川高等学校 |
| 3 日 | 程 | |
| (1) 受 | 付 | 午前8時20分～ 午前8時35分 |
| (2) 点呼、諸注意 | | 午前8時40分～ 午前8時55分 |
| (3) 作 | 文 | 午前9時00分～ 午前9時40分 |
| (4) 面 | 接 | 午前9時55分～ 午後1時00分（予定） |
| 4 持参するもの | | 受験票、鉛筆、消しゴム、上履き |

※携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

13 合格者発表

- 1 令和**3**年**3**月**23**日（火）午後3時以降に、合格者の受験番号を生徒昇降口に掲示する。
- 2 合格者に対し、合格通知書を交付する。
- 3 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。
- 4 合格通知書は、令和**3**年**3**月**23**日（火）午後4時まで、受験票と引換に本人に直接交付する。